

基本目標5  
政策・方針決定過程に男女が共に参加できる社会を目指します

基本目標評価集計	A	B	C	D
	8	6	0	0

施策の方向 1 市の政策・方針決定過程への女性の参画促進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
審議会等への女性委員参画のための事前協議	【事業目的】 市の政策・方針決定過程における女性の参画を推進する。 【事業目標】 審議会等委員への女性の参画率を、令和2年度までに40%、女性委員のいない審議会等の解消。 【事業目的】 地域の女性等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 依頼に対し適切な人材を紹介する。	○審議会等への女性の参画を促進するため、おむね委員の3か月前までに委員の選任に際し、審議会等の所管課と男女共同参画課で事前協議を実施 ○女性の人材に関する情報提供 ・参画率：35.4%(34.7%) ・女性委員のいない審議会等の数：全74のうち0(全73のうち0) ※令和元年度：8月1日現在 平成30年度：6月1日現在 予算額 元年度 30年度	B A	市)男女共同参画課
情報提供事業	基本目標 【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進し、女性の参画を促進するための、アミカスの人材情報を提供。 【事業目標】 依頼に対し適切な人材を紹介する。	○関係機関と共催で各種講座を実施した。 (開催経費の一部負担や市政日より等での広報) ・商工会議所との共催研修事業の受講者数：220人(275人) ・福岡地区職業訓練協会との共催研修事業の受講者数：1,168人(1,250人) 予算額 元年度 30年度	49 A	市)事業推進課

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
女性のチャレンジ支援のための講座(資格・技能習得講座)	【事業目的】 経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。 【事業目標】 女性の職業能力の向上。	・色彩検定試験対策講座 参加者人数：13人<4人> ・パソコン講座7講座 回数：62回<68回> 参加者人数：121人<154人> ・商業簿記(3級)講座 回数：21回<16回> 参加者人数：24人<15人> ・ファイナンシャルプランナー3級講座 回数：12回<12回> 参加者人数：31人<37人> ・TOEIC講座 回数：6回<10回> 参加者人数：12人<10人> 予算額 元年度 30年度	B 43 46 48 A	市)事業推進課
資格・技能習得講座	【事業目的】 地場中小企業の従業員の実質向上を図るための各種研修を実施する とともに、中小企業の人材育成を行う講座を実施する。 【事業目標】 各種講座について、受講者数が1,500人以上となる。	○関係機関と共催で各種講座を実施した。 (開催経費の一部負担や市政日より等での広報) ・商工会議所との共催研修事業の受講者数：220人(275人) ・福岡地区職業訓練協会との共催研修事業の受講者数：1,168人(1,250人) 予算額 元年度 30年度	46 48 B	経)経営支援課
福岡市就労相談窓口事業	【事業目的】 15歳以上を対象に各区に設置している「就労相談窓口」において、求職者一人ひとりの働き方のニーズに合わせたよりよい型の就職支援を行うもの。 【事業目標】 就職決定件数：500件	・相談件数 3,040件(うち女性1,616件) ・新規相談者数 464人(うち女性282人) ・就職者数 383人(うち女性241人) ・就職率 82.5%(女性85.5%) <87.3%(女性90.6%)> 予算額 元年度 30年度	48 B	経)経営支援課

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 福岡市特定事業主行動計画に基づく女性職員活躍の推進	50 市役所における男女共同参画の推進 【事業目的】 ・女性職員の意欲や能力に応じ、早期キャリア形成に向けた人事配置や研修の実施。 ・時間外勤務の縮減や面立支援制度の周知など、全ての職員が職業生活と家庭生活の両立を図れるような取組みの実施。 女性の視点を反映できるように、女性職員の意欲と能力を十分に発揮させる。 【事業目標】 管理職に占める女性の割合 ・令和2年度までに15%程度(中間目標) ・令和7年度までに20%程度	男女共同参画の推進 A ○女性職員がキャリア形成に向けた人事配置や研修の実施。 ・時間外勤務の縮減や面立支援制度の周知など、全ての職員が職業生活と家庭生活の両立を図れるような取組みの実施。 女性の視点を反映できるように、女性職員の意欲と能力を十分に発揮させる。 【事業目標】 管理職に占める女性の割合 ・令和2年度までに15%程度(中間目標) ・令和7年度までに20%程度	A	(総)人事課
男女共同参画推進協議会・幹事会	【事業目的】 庁内の推進組織である協議会・幹事会において、基本計画の進捗状況の把握や市の男女共同参画施策の推進を図る。 【事業目標】 審議会等委員への女性の参画促進、女性職員の登用に全庁をあげて取り組む。	男女共同参画推進協議会の開催 1回(1回) 福岡市男女共同参画基本計画(第3次)の平成30年度実施状況及び評価について ○同幹事会の開催 1回(1回) ※30年度は書面開催	50 A	(市)男女共同参画課
	基本目標	予算額	元年度	30年度
	基本目標	5	1	1
	基本目標	5	1	1
	基本目標	5	1	1

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
女性教職員の管理職登用の促進	【事業目的】 女性職員の積極的な運営への能力開発ができるような意識改革を図る。 【事業目標】 幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校・高等学校の管理職(園長・副園長・校長・副校長・教頭)に占める女性管理職の割合を、現状より高めることをめざす。	(事業実績)(令和元年度当初における任用実績) ○校長(女性)校長数/全校校長数 42名/219名・・・19.2%(49名/221名・・・22.2%) ○教頭(女性)副校長・教頭数/全教頭等数 52名/266名・・・19.5%(49名/263名・・・18.6%) ○管理職(女性)管理職/全管理職 94名/485名・・・19.4%(98名/484名・・・20.2%) ※校長の中小兼務校は平成30年度、令和元年度ともに、6校である。 ※教頭複数配置校(副校長を含む)は、平成30年度が小学校19校、中学校10校、高等学校4校である。令和元年度が小学校22校、中学校11校、高等学校4校である。 ※学校規模により教頭を配置しない小学校は、平成30年度が3校、令和元年度は2校である。 ※特別支援学校の教頭複数配置校は、平成30年度、令和元年度ともに7校である。	B	(教)教職員第2課
研修企画課における男女共同参画研修	基本目標 【事業目的】 男女共同参画への理解を深め、市政の各場面で男女共同参画の視点を保持して実施を展開できる職員を育成する。 【事業目標】 階層別研修において、男女共同参画の推進に関する科目・内容を実施する。	○研修名:課長研修 受講者:課長級昇任者等 80名 ○研修名:新規採用職員研修(社会人経験者、中途採用者等含む) 受講者:新規採用職員 215名	50 A	(総)研修企画課
男女共同参画推進担当者研修	【事業目的】 男女共同参画についての理解を深め、推進に関する科目・内容を実施する。 【事業目標】 男女共同参画について理解を深め、男女共同参画の視点を立点に立った施策が展開される。	男女共同参画推進担当者研修 講師:市民局男女共同参画課、事業推進課 対象:各区総務部職員(企画振興課、地域支援課)市民局男女共同参画部職員(男女共同参画課、事業推進課) 参加者数:21名<13名>	50 B	(市)男女共同参画課
	基本目標	予算額	元年度	30年度
	基本目標	5	1	1
	基本目標	5	1	1
	基本目標	5	1	1

1 事業名	ユニバーサル都市・福岡の推進	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
		【事業目的】 年齢、性別、能力、背景などに関わらずすべての人にやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現。 【事業目標】 ・ユニバーサルデザインの概念の理解度：65%（令和2年度） ・ユニバーサルデザインの取組みへの評価：58%（令和2年度） ・ユニバーサル都市・福岡のPR動画作成 ・外国人向けのトイレマナーを記載したロゴマーク入りの営業ステッカー及び窓口ステッカー等の掲出箇所数：4,446枚（配布枚数）＜30年度3,795枚＞ ・小学4年生向け副読本の作成・配布	・ユニバーサル都市・福岡賞の実施 ・ユニバーサル都市・福岡フェスティバルの開催 実施期間：令和元年10月1日～11月10日 ・ユニバーサルデザイン見本市の開催 ・福岡ユニバーサルデザイン探検！の実施 ・ユニバーサル都市・福岡ラジオの放送 ・ユニバーサル都市・福岡の推進に資する市の取組みのPR動画作成	B	総企画調整部
		予算額	元年度 8,280千円	30年度 9,000千円	
		基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	8
		基本目標	5 施策の方向	1 具体的施策	50

## 施策の方向 2 あらゆる分野の意思決定過程への女性の参画促進

1 事業名	具体的施策 51 アミカス企業向講演会	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
		【事業目的】 企業における女性の活躍や人権尊重の推進。 【事業目標】 企業における女性の活躍や人権尊重の意識の浸透を図る。 ・基調講演「一歩先の『働き方改革』」 講師：松川 隆氏（サイホフ株式会社） ・福岡労働局による法改正説明 （女性活躍推進法の改正、ハラスメント対策の強化） ・参加者：277人 79社＜262人 70社＞	・基調講演「一歩先の『働き方改革』」 講師：松川 隆氏（サイホフ株式会社） ・福岡労働局による法改正説明 （女性活躍推進法の改正、ハラスメント対策の強化） ・参加者：277人 79社＜262人 70社＞	A	市/事業推進課 市/女性活躍推進課
		予算額	元年度 717千円	30年度 737千円	
		基本目標	3 施策の方向	1 具体的施策	31
		基本目標	4 施策の方向	1 具体的施策	41
		基本目標	5 施策の方向	2 具体的施策	51

1 事業名	女性のチャレンジ支援のための講座(女性リーダー育成のための講座)	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
		【事業目的】 経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。 【事業目標】 企業における女性リーダーの育成。	・女性リーダー育成研修 働く女性を対象に、職場のリーダーとして活躍するために必要な知識を学ぶ連続講座(全3回×2コース) 参加者数：45人＜46人＞	B	市/事業推進課
		予算額	元年度 13,180千円	30年度 6,849千円	
		基本目標	4 施策の方向	1 具体的施策	42
		基本目標	5 施策の方向	2 具体的施策	43
		基本目標	5 施策の方向	2 具体的施策	51
		具体的施策 52 農林水産業の分野における女性の参画促進			
		【事業目的】 女性農業者を中心とした食や農に関するグループレッスン活動を支援する。 【事業目標】 女性農業者の育成を支援する。	○女性農業者育成支援事業補助金 女性農業者によるグループレッスン活動を支援する。 小学校等でのみそづくり指導を通じた食と農の知識の普及や地域農業文化の継承事業 福岡市農業協同組合、福岡市東部農業協同組合 【実績】 ・小学校等でのみそづくり指導40回（31回） ・研修等0回※（3回） ※予定した3回がコロナにより中止 ○福岡市女性未来農業サポーター 農業の魅力発信事業の企画・協力及び女性農業者の育成・支援を目的とした視察等	A	農)政策企画課
		予算額	元年度 507千円	30年度 536千円	
		基本目標	5 施策の方向	2 具体的施策	52
		具体的施策 53 農業女子子イタンス			
		【事業目的】 女性が持つ生活技術やセンス等を活かせる6次産業の体験機会や就農情報の提供を行うとともに、先駆的に取り組んでいる女性農業者のもとで研修を受けることにより、就農や6次産業に取り組み女性農業者の裾り起し及び育成を図る。 【事業目標】 ガイダンス・インターシップを実施し、受講生の就業や6次産業への取組み開始の支援を行う。	○農業女子子イタンス 就農や6次産業に関する情報提供や当該分野に先進的に取り組む女性農業者の体験発表、農場見学などを実施。 ・実施回数1回（1回） ・参加者数14人（19人） ○農業女子子インターンシップ ガイダンス参加者の中から受講生を選考の上、就農や6次産業の経営に取り組み女性農業者から直接指導を受けるインターンシップを実施。 ・研修期間 延べ37日（73日） ・受講生数 3人（3人） ・研修場所 受入農家の農地、加工場ほか	A	農)政策企画課
		予算額	元年度 1,160千円	30年度 1,349千円	
		基本目標	5 施策の方向	2 具体的施策	52

**基本目標 6**  
**地域において男女が共に支え合い、安全・安心で**  
**住みよい地域社会を目指します**

基本目標別評価集計				
	A	B	C	D
	8	19	0	0

**施策の方向 1 地域における男女共同参画意識の浸透と活動支援**

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
1 事業名 具体的施策 53 男女共同参画地域づくり事業	【事業目的】 地域での男女共同参画の取組を実施する。  【事業目標】 地域での男女共同参画を図る。	○福岡市男女共同参画週間「みんなまで参画ウィーク」及び「シンボルマーク」の広報・周知(市政だより・ホームページへの掲載、ポスター、チラシの配布等) ・取組みを実施した校区・地区数 140/149校区・地区(142/149校区・地区) ※分母は「みんなまで参画ウィーク」の実施アンケート回答数	A	(市)男女共同参画課
		○男女協サミット ・講演「社会的孤立が生んだ『8050問題』」 講師：福岡市精神保健福祉センター所長 本田洋子 氏		
地域における諸団体等への就任率調査	【事業目的】 地域活動の方針決定過程への女性の参画状況を把握し、施策を実施する上での基礎資料とする。 【事業目標】 地域の男女共同参画の推進を図る。	○地域女性活躍チャレンジ塾 全2回 講師：福岡教育大学/西南学院大学非常勤講師 佐藤 倫子氏	B	(市)男女共同参画課
		○福岡市男女共同参画週間「みんなまで参画ウィーク」及び「シンボルマーク」の広報・周知(市政だより・ホームページへの掲載、ポスター、チラシの配布等) ・取組みを実施した校区・地区数 140/149校区・地区(142/149校区・地区) ※分母は「みんなまで参画ウィーク」の実施アンケート回答数		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
1 事業名 具体的施策 54 男女協サミット	【事業目的】 各校区の男女共同参画協議会が情報共有し、地域の男女共同参画活動を支援する。  【事業目標】 地域の男女共同参画の推進を図る。	○男女協サミット ・講演「社会的孤立が生んだ『8050問題』」 講師：福岡市精神保健福祉センター所長 本田洋子 氏  参加人数 192名<234名>	A	(市)男女共同参画課
		○男女協サミット ・講演「社会的孤立が生んだ『8050問題』」 講師：福岡市精神保健福祉センター所長 本田洋子 氏  参加人数 192名<234名>		
出前講座	【事業目的】 男女共同参画社会や本市施策について、周知を図る。  【事業目標】 受講者の満足度の向上を図る。	5 元年度 1,461千円 30年度 <827千円> 6 予算額	53	(市)男女共同参画課
		5 元年度 1,461千円 30年度 <827千円> 6 予算額		
	【事業目的】 男女共同参画社会や本市施策について、周知を図る。  【事業目標】 受講者の満足度の向上を図る。	5 元年度 1,461千円 30年度 <827千円> 6 予算額	B	(市)男女共同参画課
		5 元年度 1,461千円 30年度 <827千円> 6 予算額		
	基本目標	元年度 1,461千円 30年度 <827千円> 2 具体的施策	53	(市)男女共同参画課
		元年度 1,461千円 30年度 <827千円> 2 具体的施策		
	基本目標	元年度 1,461千円 30年度 <827千円> 2 具体的施策	56	(市)男女共同参画課
		元年度 1,461千円 30年度 <827千円> 2 具体的施策		